

公益財団法人とちぎ未来づくり財団

令和6(2024)年度事業報告 参考資料

1	青少年健全育成事業 (栃木県青少年育成県民会議事業)	1
2	子ども総合科学館事業	4
3	とちぎ海浜自然の家事業	7
4	なす高原自然の家事業	11
5	文化振興関係事業	14
6	埋蔵文化財センター事業	23
7	栃木県総合文化センター事業	30

A. 次代を担う子ども及び青少年の健全育成及び福祉の増進に資する事業

1 青少年健全育成事業〔栃木県青少年育成県民会議事業〕

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 啓発資料等の作成・配布

No.	種別	目的	作成部数等	配布先	活用方法等	備考
1	機関誌 「青少年とちぎ」	青少年の健全育成に役立ち、県内各地で活躍されている指導者各位を結ぶ架け橋の役目を果たすとともに、一般県民に青少年健全育成活動を紹介する。	3,000部 3月配布	各市町、関係機関、財団（青少年育成県民会議）賛助会員ほか	賛助会員には直接郵送するとともに、各市町や関係機関を通じて一般県民に配布した。	
2	「県民運動」 啓発物品	心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成するための県民運動を一般県民に周知する。	カレンダー 3,450部	各市町、関係機関、財団（青少年育成県民会議）賛助会員ほか	絵日記コンテストの入賞作品を利用した啓発カレンダーを作成し、関係団体や賛助会員に配布した。	

2 県民大会等の開催

No.	名称	目的	内容	対象・参加者数	実施日・回数	周知方法	備考
○ 1	少年の主張発表県大会	県内の中学生の若者としての誇りと自主性を育てるとともに、健全育成に対する大人の理解と関心を深める。	県内8地区より選出された代表16名の中学生による「少年の主張」発表県大会を実施した。 最優秀賞を受賞した岡本智尋 さん『心の土台を固めて』は第46回少年の主張全国大会において努力賞を受賞した。	・地区大会： 中学生参加者総数 12,566名 ・県大会：発表者16名 聴衆238名	・地区大会：8～9月 ・県大会：9/21(土) 栃木県総合文化センターサブホール	県内全中学校、青少年育成関係団体にポスターを配布、当財団及び県ホームページ等	

3 研修会、講習会等の開催

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
1	青少年育成市町村民会議等全体連携会議	青少年育成運動の円滑かつ効果的な推進を図り、各青少年育成関係団体のより広い連携の在り方を考える。	栃木県総合文化センター	各青少年育成関係団体の年間活動計画の周知、各地区の青少年健全育成活動についての情報交換を実施。	市町村民会議や育成指導員、青少年育成関係団体	6/4（火）	84名	希望者全て	各市町村民会議や育成指導員、各青少年育成関係団体に直接通知	
2	親子学び合い事業 フォローアップ研修	親子学び合い事業講師のスキルアップを目指し、講座内容の定着や資質の向上のための研修を実施する。	とちぎ青少年センター等	合同会社ロジカルキット下田太一氏を講師に、講座に使用する資料の確認や、講師としての知識の底上げに資する資料提供等を行った。	とちぎネット利用アドバイザーとして認定された講師	①8/24 ②1/25 別途地区別研修、オンライン研修を随時開催	①14名 ②12名	とちぎネット利用アドバイザー	本人に直接通知	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
3	とちぎネット利用アドバイザー養成講座	親子学び合い事業の講師を追加で要請し、将来に渡って安定的に講師を派遣できる体制の構築を図る。	とちぎ青少年センター	合同会社ロジカルキット下田太一氏を講師として養成講座を行い、受講者9名をアドバイザーに認定した。	事業の趣旨に賛同し、受講を希望する県民	①10/12 ②10/26 ③11/9 ④11/23 最終試験2/15	9名	一次選考書類審査 二次選考面接	各市町村民会議に通知	
4	青少年育成セミナー（青少年の諸課題に関する連続講座）	複雑化する青少年問題の現状や課題を理解し、関係者に求められる役割等について考える機会とする。	とちぎ青少年センター及びオンライン栃木県総合文化センター	第1回はNPO法人キープデザイン代表理事 土橋優平氏による不登校の子どもの居場所と繋がりについて、第2回はNPO法人みんなのカタチ代表理事 栗田しのぶ氏による、子どもたちの自己肯定感を育む活動についての講演を受けた。	市町村民会議や育成指導員、青少年育成関係団体、一般県民	①11/28 ②3/1	①67名 ②33名	希望者全て	各市町村民会議、青少年育成関係団体にチラシを配布、当財団のホームページ、新聞、広報誌等	

4 講師等の派遣

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数等	参加者数	選定方法	周知方法	備考
1	親子学び合い（児童生徒と保護者のためのネット時代の歩き方講習会）	ネット時代をよりよく歩んでいくために必要な力や環境づくりについて考える機会を設け、スマートフォン等の特性についての知識を普及する。	各小中学校等及び各特別支援学校	主に民間有識者を講師として派遣し、1時間を目安に講話を行った。	小・中学校、義務教育学校の児童生徒・保護者等	各小中学校98回	小中学生10,896名 保護者等3,539名 教職員657名	青少年育成市町村民会議推薦校	市町村民会議を通じて各小・中学校、義務教育学校に通知、ホームページ	
					特別支援学校の児童生徒・保護者	特別支援学校3回	児童生徒230名 保護者10名 教職員60名	希望校全て	各特別支援学校に通知、ホームページ	

5 助成事業

No.	名称	目的	内容	対象・団体数など	選定方法	周知方法	備考
1	市町村民会議活動促進補助金	市町村民会議が青少年健全育成のために行う事業の促進を図る。	市町村民会議が、社会環境の浄化や健全な家庭づくり推進活動、リーダー支援など青少年健全育成のために行う事業に対して助成する。	25市町村民会議	対象全て	市町を通じて該当市町村民会議に通知	
2	青少年育成指導員年間活動費	育成指導員と地区青少年育成連絡協議会との連携を深め、資質の向上を図る。	青少年育成指導員が青少年の健全育成のために主導的な役割を果たすための活動費を支給する。	栃木県青少年育成指導員(38名)	対象全て	青少年指導員会総会、市町村民会議等全体連携会議	

No.	名称	目的	内容	対象・団体数など	選定方法	周知方法	備考
3	青少年育成指導員等研修会助成金	育成指導員と地区青少年育成連絡協議会との連携を深め、資質の向上を図る。	各地区青少年育成連絡協議会が、育成指導員との連携を深めるために実施する講話・演習などの開催に対して助成した。	県内8地区の青少年育成連絡協議会	対象全て	各青少年育成連絡協議会に通知	
4	青少年育成指導員会自主研修会等助成金	育成指導員会の、青少年育成及びその指導に関する資質の向上を図る。	育成指導員会が、年3回程度実施する講話・演習・発表会の開催に対して助成した。	青少年育成指導員会	対象は一つのため選定せず	青少年育成指導員会に通知	
5	少年の主張発表地区大会交付金	地区大会において青少年の健全育成を推進するとともに、その意義と重要性について県民の意識を高める。	青少年育成連絡協議会が実施する、国公立中学校・義務教育学校、特別支援学校中等部より選出された代表による発表会の開催に対し助成した。	県内の8地区青少年育成連絡協議会	対象全て	各青少年育成連絡協議会に通知	
6	ミライチャレンジプロジェクト事業助成金	社会活動の機会が少ない若者の社会との接点を増やすことで、社会参画を促進し、次世代の若者リーダーを育成する。	事業の趣旨に沿った団体を認定し、活動費を助成した。認定団体には、指導、助言を行い活動を支援し、1月に成果報告会を実施した。	高校生・大学生・社会人（29歳以下）と企業・NPO・関係団体等で組織した団体（6団体）	選考委員会で決定	関係団体にチラシを配布、県及び当財団ホームページ等	

6 表彰

No.	表彰名	表彰者	対象者・人数など	選考方法	周知方法	表彰基準	表彰場所
1	栃木県青少年育成県民会議表彰	栃木県青少年育成県民会議会長、理事長	a 子ども育成・憲章功労者 27名 b 子ども育成・憲章功労団体 12団体 c 社会貢献青少年 1名 d 優良青少年団体 該当なし	市町長又は市町教育長、関係団体からの推薦に基づき、県、県教育委員会、県警察、当財団からなる選考委員会の審査・選考で決定	各市町、関係機関への通知、ホームページ	原則5年以上の活動	県公館
2	「家庭の日」絵日記コンテスト	栃木県知事	栃木県内に居住または通学している小学生以下 ※応募総数1,205点 入賞者：12名	とちぎ心のスクラム県民運動主唱4者（県、県教育委員会、県警察、当財団）及び後援団体による選考委員会の審査・選考で決定	チラシを各関係団体へ配布、当財団及び県ホームページ	家族のふれあいをテーマにした心あたたまる作品	県公館

2 栃木県子ども総合科学館管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	子ども総合科学館 大規模改修工事に伴う屋内施設の休館 令和6（2024）年1月1日～令和7（2025）年9月30日	21世紀の本県を担う子どもたちが、学校や家庭では得難い科学的な知識や経験を自ら楽しみながら学習するとともに、子ども自身が進んで活動できる場を整備することによって、科学する心や文化を創造する心を育て、情操豊かな心身ともに健全な子どもを育成することを目的に栃木県が昭和63年に設置した。 展示を中心とした科学及び科学技術の普及啓発施設としての機能と健全な遊びを通じて心身ともに健全な子どもの育成を図るための児童厚生施設としての機能を併せ持っている。	宇都宮市西川田町567番地	展示場、多目的ホール、企画展示室、学習室3、プラネタリウム、天文台、屋外遊具、乗り物広場（ミニ機関車、変わり種自転車等）	ミニ機関車・変わり種自転車 大人220円 小人110円 ※小人は4歳以上中学生以下	栃木県

2 主催事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
1	屋外サイエンスショー・科学体験イベント （そとでもサイエンス）	屋外で実施可能なサイエンスショー、工作などにより、屋外利用者への科学の普及啓発を図る。	子ども総合科学館	解説員によるサイエンスショー、簡易な展示装置による科学体験、工作を行った。	一般	不定期 土日祝	4,099名	特になし	ホームページ等	栃木県
2	企画展(春) 「ビー玉でサイエンス」	科学及び科学技術の普及啓発および科学館の周知を図る。	栃木県立博物館	令和5年夏の企画展装置を利用したミニ企画展を実施した。	一般	5/1～5/6	4,106名	特になし	チラシの配布、ポスター、ホームページ等	栃木県
3	企画展(夏) 「科学館がやってきた！とちぎサイエンスツアー」	科学及び科学技術の普及啓発および科学館の周知を図る。	①なかがわ水遊園②とちぎ花センター③栃木県立博物館	県内の3か所の施設で科学の体験型展示およびサイエンスショー、工作などの巡回展を行った。	一般	①7/23～29 ②8/6～12 ③8/20～25	①3,774名 ②1,143名 ③2,214名	特になし	チラシの配布、ポスター、ホームページ等	栃木県
4	科学技術コンクール 「ロボット・チャレンジ」2024	試行錯誤をしながらの製作活動を通して、物づくりの困難や楽しさ、達成感を味わい、科学的探究心と技術力を養うきっかけとする。	とちぎ青少年センター	自作のロボットを操作して、障害物コースの走行時間を測定する競技を行った。	中高生	11/9	140名	特になし	ホームページ等	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	利用者数	選定方法	周知方法	委託元
5	アウトリーチ事業	科学普及活動および科学館の周知をねらいとして、年間を通して県内の施設に出張してサイエンスショーなどを行う。	保育園、幼稚園、保育施設、小学校、社会福祉施設、県有施設	「科学」「天文」「あそび」のプログラムを、公募および関連施設との連携により実施。全プログラムを合わせて「出張！まるっと科学館」も行った。	児童、生徒等	年間230回		内容毎に設定 公募は抽選	学校および各市町所管課に通知 ホームページ、パンフレット	栃木県
6	天体観察会	天体や宇宙への興味・関心を喚起する。	子ども総合科学館	太陽や月をはじめ、惑星、銀河、星雲・星団などの天体について、観察する機会を提供した。	一般	太陽をみる会 年22回 星をみる会 年10回	1,764名 194名	希望者全て 抽選等	ホームページ等	栃木県
7	体験・育成事業	子どもに健全な遊びを提供し、心身の健康を増進し、情操の向上を図る。	子ども総合科学館	屋外、他施設を利用して、親子のふれあいあそびや、小学生を対象としたあそびのプログラム、工作キットの配布などを実施した。おりがみボランティアの活動は休止	一般	延べ90回	延べ 5,133名	内容毎に設定	ホームページ等	栃木県
8	児童館・児童クラブ職員研修	児童館・児童クラブに関する情報提供や児童厚生員・児童支援員の資質の向上を図る。	子ども総合科学館	児童館・児童クラブの児童厚生員・児童支援員への講演、実技講習として実施した。	児童館・児童クラブに勤務する児童厚生員・児童支援員	5回	151名	申込順	県内児童館、各市町所管課を通じて児童クラブに通知	栃木県
9	児童館普及啓発事業	児童館活動の県民へのPRを図る。	子ども総合科学館	児童館普及啓発に係る広報を行った。	一般	随時			ホームページ等	栃木県
10	乗り物広場の運営及び屋外遊具の管理	子どもに健全な遊びを提供し、心身の健康を増進し、情操の向上を図る。	子ども総合科学館	変わり種自転車貸出し、ミニ機関車の運行と点検・整備及び屋外遊具等の点検管理を行った。	一般	開館日 (但し乗り物広場は12月～2月平日運休)	自転車、ミニ機関車利用者数合計 44,680名	特になし	ホームページ等	栃木県

令和6(2024)度栃木県子ども総合科学館利用状況調べ(前年度比)

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
展示場	大人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	前年度	5,453	5,985	3,598	8,638	16,114	5,568	5,030	4,909	4,356	0	0	0	59,651	
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	前年度	4,305	8,085	5,433	7,250	14,716	5,847	8,088	6,156	3,593	0	0	0	63,473	
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	前年度	9,758	14,070	9,031	15,888	30,830	11,415	13,118	11,065	7,949	0	0	0	123,124	
プラネタリウム	大人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	前年度	1,854	2,023	1,212	2,951	5,223	1,888	1,560	1,608	1,637	0	0	0	19,956	
	小人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	前年度	1,444	3,308	2,341	2,851	5,356	2,599	3,754	2,135	1,480	0	0	0	25,268	
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	前年度	3,298	5,331	3,553	5,802	10,579	4,487	5,314	3,743	3,117	0	0	0	45,224	
乗り物広場 (自転車・ミニEL)	大人	1,324	1,692	638	166	219	757	1,133	891	481	753	1,117	1,410	10,581	60.6%
	前年度	2,185	2,639	1,219	577	981	1,374	1,850	2,105	1,150	306	1,352	1,725	17,463	
	小人	1,878	2,020	672	146	386	980	1,367	1,170	647	1,046	1,439	2,077	13,828	59.7%
	前年度	3,489	2,999	1,555	891	1,389	1,854	2,449	2,699	1,583	429	1,545	2,290	23,172	
	合計	3,202	3,712	1,310	312	605	1,737	2,500	2,061	1,128	1,799	2,556	3,487	24,409	60.1%
	前年度	5,674	5,638	2,774	1,468	2,370	3,228	4,299	4,804	2,733	735	2,897	4,015	40,635	
有料入館者合計	今年度	3,202	3,712	1,310	312	605	1,737	2,500	2,061	1,128	1,799	2,556	3,487	24,409	11.7%
	前年度	18,730	25,039	15,358	23,158	43,779	19,130	22,731	19,612	13,799	735	2,897	4,015	208,983	
無料公開など		11,481	17,278	16,785	5,775	6,937	7,986	11,771	9,898	8,262	7,883	10,925	11,214	126,195	-
各種教室など		2,490	1,425	1,039	100	241	894	1,223	1,129	916	538	906	982	11,883	-
総合計		17,173	22,415	19,134	6,187	7,783	10,617	15,494	13,088	10,306	10,220	14,387	15,683	162,487	36.9%
前年度		39,056	56,703	43,691	40,314	59,463	37,317	45,516	42,648	35,669	4,203	15,602	19,922	440,104	

延利用者数

(単位:円)

収入金額	今年度	497,860	594,440	214,280	52,580	90,640	274,340	399,630	324,720	176,990	280,720	404,030	538,670	3,848,900	6.6%
	前年度	5,357,290	6,460,300	3,811,650	7,400,630	14,021,870	5,339,040	5,616,160	5,165,910	4,055,520	114,510	467,390	631,400	58,441,670	

収入合計

3 栃木県立とちぎ海浜自然の家管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

☆印は青少年と文化の連携事業

1 施設管理

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	とちぎ海浜自然の家 大規模改修工事に伴う休館 令和5(2023)年1月1日～6月30日	恵まれた自然の中での集団宿泊活動、野外活動、自然観察等を通して、体力の向上や豊かな情操及び社会性を培い、心身ともに健全な青少年を育成するとともに、生涯学習の振興に資することを目的として栃木県が設置した社会教育施設である。 当施設は、茨城県鉾田市の玉田海岸から太平洋を望む丘陵地に位置しており、海浜の広大な自然環境の中で宿泊を伴う多様な団体活動を行う場を提供している。	茨城県鉾田市玉田336番地2	宿泊室：洋室47、和室4、 ロジ10 計400人宿泊可能 大学習室、小学習室、海の展示館、海の図書館、体育館アリーナ、室内温水プール、帆船型屋外アスレチック	県内在住者施設利用料 宿泊(生活館・ロジ)：中学生以下350円(学校教育活動は除く)、高校生1,250円、その他3,000円 日帰り：中学生以下100円、高校生200円、その他400円 プール：中学生以下100円、高校生200円、その他400円 光熱水費：350円 県外在住者施設利用料 宿泊(生活館・ロジ)：中学生以下700円(学校教育活動は除く)、高校生2,500円、その他5,000円 日帰り：中学生以下200円、高校生300円、その他500円 プール：中学生以下200円、高校生300円、その他500円 光熱水費：350円 など	栃木県

2 主催事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
1	臨海自然教室	海辺での集団宿泊や自然体験活動など様々な体験的学習を提供し、子ども及び青少年の健全育成を図る。	海浜自然の家	「海の分教場」として、海に関する教育資源を活用したプログラムを教育活動の一環として実施した。	県内小学5年生	5月～1月	27,452名	希望者全て	県内各小学校に通知	栃木県
2	各種団体受入事業	青少年育成関係団体や社会教育団体等の学習・研修・交流活動、家族のふれあい活動などの支援を図る。	海浜自然の家	利用団体の利用目的に応じた多様な体験的学習の場を提供し、それらの支援にあたった。	学習・研修・交流・親睦等を目的とした団体(県内外)	4月～3月	22,043名	希望者全て	ホームページ、各市町・団体への利用案内やチラシの送付	栃木県
3	利用団体 指導者等研修	臨海自然教室や社会教育団体等による利用の指導効果を高めるため、施設の特性や利用方法の理解を深めるとともに、活動プログラムの効果的な指導法を学ぶ。	海浜自然の家	指導者自らが活動プログラムの体験や相談会に参加し、指導法を学ぶとともに、施設の特性等を理解していただいた。	臨海自然教室 実施校教員 社教団体指導者	8/7(水) 12/26(木)	55名 16名	希望者全て	県内各小学校、県内外各種団体に通知	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
○ 4	海びいメロン狩り	地元特産のメロン狩りなどの体験活動をおして、収穫の喜びを味わうとともに、家族や仲間との親睦を深める。	海浜自然の家 近隣の畑	メロン狩りやメロン試食のほか、創作活動やナイトハイクを実施した。	栃木県民	6/8(土)～ 6/9(日)	185名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 5	夏を満喫！地引網体験	海にかかわる活動をおして、自然のすばらしさを体感するとともに、家族や仲間との親睦を深める。	海浜自然の家 大洗サンビーチ	大洗サンビーチでの地引網体験のほか、子ども総合科学館による工作・実験教室や地元の磯節保存会を招いての磯節鑑賞・体験を実施した。	栃木県民	7/6(土)～ 7/7(日)	156名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 6	海浜オープンデー	栃木県民および県外の人々に、とちぎ海浜自然の家のよさを知ってもらう機会を設ける。	海浜自然の家	施設見学や創作活動など施設の活動プログラムを体験してもらう場を設けた。	制限なし	8/18(日)	249名	希望者全て	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 7	海を満喫！さかなつり	海にかかわる活動をおして、自然のすばらしさを体感するとともに、家族や仲間との親睦を深める。	海浜自然の家 大洗海岸	本所前海岸での投げ釣り体験や大洗海岸での磯釣り体験のほか、創作活動や干物づくりを実施した。	栃木県民	9/7(土)～ 9/8(日)	68名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内やチラシの送付	栃木県
○ 8	実りの秋！満腹ツアー1	秋の味覚や収穫する喜びを味わうなどの体験活動をおして、自然のすばらしさを体感するとともに、家族・仲間の親睦を深める。	海浜自然の家 近隣の畑 大洗サンビーチ	さつまいも掘りやつば焼きいも、大洗サンビーチでの地引網体験を実施した。	栃木県民	10/19(土)～ 10/20(日)	106名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内やチラシの送付	栃木県
○ 9	実りの秋！満腹ツアー2	秋の味覚や収穫する喜びを味わうなどの体験活動をおして、自然のすばらしさを体感するとともに、家族・仲間の親睦を深める。	海浜自然の家 近隣の畑 大洗サンビーチ	さつまいも掘りやつば焼きいも、大洗サンビーチでの地引網体験を実施した。	栃木県民及び 茨城県民	10/26(土)～ 10/27(日)	109名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 10	海びいウォーキングinひぬま	自然の家や潤沼での活動をおして、自然のすばらしさを体感するとともに、家族や仲間との親睦を深める。	海浜自然の家 潤沼	自然の家での創作活動や潤沼でのウォークラリーのほか、地元の樺山春囃子保存会を招いての旭太鼓鑑賞・演奏体験を実施した。	栃木県民	11/16(土)～ 11/17(日)	46名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
○ 11	海浜初日の出	初日の出を見て、新春を迎える喜びを味わう。	海浜自然の家	マリンドームやマンボウキーホルダーなどの創作活動を実施し、翌朝海を臨む広場から初日の出を鑑賞した。	栃木県民	12/31(火)～ 1/1(水)	178名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 12	海びいあんこうまつり	冬の味覚を味わうことや、活動プログラムを体験することとおして、自然のすばらしさを体感するとともに、家族・仲間の親睦を深める。	海浜自然の家	あんこうの吊るし切り実演のほか、ジェルキャンドルづくりや塩づくり、子ども総合科学館による星空観察やサイエンスショーを実施した。	栃木県民	2/8(土)～ 2/9(日)	118名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内の送付	栃木県
○ 13	食を満喫！うまかつペグルメ	栃木県、茨城県の名産品を調理したり味わったりする活動とおして、食を楽しむとともに、家族や仲間との親睦を深める。	海浜自然の家	栃木県、茨城県の食材を使つてのカードンドック・スモアサンドづくりのほか、施設内でのウォークラリーや子ども総合科学館によるサイエンスショーを実施した。	栃木県民及び 茨城県民	3/8(土)～ 3/9(日)	117名	抽選	ホームページ、県広報媒体による広報、各市町・団体への主催事業案内やチラシの送付	栃木県

令和6(2024)年度 とちぎ海浜自然の家 利用状況

1 利用者数

(人数:人 / 金額:円)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
未就学児	県内	10	59	28	104	75	5	30	0	32	0	9	36	388
	県外(鉾田市を含む)	0	0	2	363	347	7	2	0	24	0	12	8	765
	延利用者数	10	59	30	467	422	12	32	0	56	0	21	44	1,153
(小学生・臨海)	県内	0	3,449	3,278	1,360	0	2,137	4,173	4,249	2,964	2,718	0	0	24,328
	県外(鉾田市を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延利用者数	0	3,449	3,278	1,360	0	2,137	4,173	4,249	2,964	2,718	0	0	24,328
小学生	県内	216	122	137	1,825	1,344	322	291	120	260	49	0	559	5,245
	県外(鉾田市を含む)	92	209	215	1,481	1,795	998	774	8	612	8	276	578	7,046
	延利用者数	308	331	352	3,306	3,139	1,320	1,065	128	872	57	276	1,137	12,291
中学生	県内	158	207	34	87	216	63	29	18	2	36	336	80	1,266
	県外(鉾田市を含む)	196	4	2	306	120	10	0	0	0	265	60	210	1,173
	延利用者数	354	211	36	393	336	73	29	18	2	301	396	290	2,439
高校生等	県内	198	18	4	98	71	2	10	12	0	36	0	100	549
	県外(鉾田市を含む)	154	0	0	78	63	0	0	0	0	84	0	338	717
	延利用者数	352	18	4	176	134	2	10	12	0	120	0	438	1,266
その他	県内	158	656	524	603	1,048	401	792	607	397	455	69	177	5,887
	県外(鉾田市を含む)	65	72	46	440	688	296	102	6	67	83	64	202	2,131
	延利用者数	223	728	570	1,043	1,736	697	894	613	464	538	133	379	8,018
合計	県内	740	4,511	4,005	4,077	2,754	2,930	5,325	5,006	3,655	3,294	414	952	37,663
	県外(鉾田市を含む)	507	285	265	2,668	3,013	1,311	878	14	703	440	412	1,336	11,832
	延利用者数	1,247	4,796	4,270	6,745	5,767	4,241	6,203	5,020	4,358	3,734	826	2,288	49,495
	利用料収入	1,024,350	1,463,200	1,079,800	3,281,100	5,168,350	1,712,600	1,953,500	1,096,350	1,174,150	1,349,450	369,900	1,922,900	21,595,650
前年度	延利用者数	0	0	0	2,699	1,524	2,380	5,985	6,409	5,838	3,834	5,885	1,022	35,576
	利用料収入	0	0	0	835,150	968,100	624,250	1,466,150	1,658,500	1,624,900	886,750	1,305,300	747,900	10,117,000

延利用者数

2 プール利用

施設利用人数	0	104	158	641	839	15	240	34	16	69	14	17	2,147
施設利用収入	0	14,300	32,500	94,600	162,200	3,900	31,400	4,500	2,500	8,100	4,300	4,000	362,300

3 その他

光熱水費相当額	256,200	1,059,800	925,400	1,268,750	1,171,800	748,300	1,278,900	1,049,300	947,100	778,050	145,600	460,600	10,089,800
リネン料	101,600	336,800	285,200	531,600	484,200	408,600	492,000	390,200	323,800	300,200	74,000	186,000	3,914,200
体験活動費	20,320	234,190	634,060	801,350	297,390	278,460	585,190	754,560	752,000	113,640	325,070	27,400	4,823,630

4 利用料収入合計

利用料収入合計	1,402,470	3,108,290	2,956,960	5,977,400	7,283,940	3,151,860	4,340,990	3,294,910	3,199,550	2,549,440	918,870	2,600,900	40,785,580
前年度	0	0	0	1,840,640	1,519,587	1,700,270	3,856,392	4,280,250	4,009,440	2,748,670	3,751,972	1,085,640	24,792,861

5 主催事業収入合計

主催事業収入合計	0	0	1,292,320	962,230	128,750	374,770	1,420,770	350,700	20,070	1,094,700	742,400	723,180	7,109,890
前年度	0	55,300	0	882,900	159,660	389,370	575,000	0	0	1,049,350	643,990	553,580	4,309,150

6 収入総合計

収入総合計	1,402,470	3,108,290	4,249,280	6,939,630	7,412,690	3,526,630	5,761,760	3,645,610	3,219,620	3,644,140	1,661,270	3,324,080	47,895,470
前年度	0	55,300	0	2,723,540	1,679,247	2,089,640	4,431,392	4,280,250	4,009,440	3,798,020	4,395,962	1,639,220	29,102,011

収入総合計

164.58%

4 栃木県立なす高原自然の家管理運営事業(指定管理)

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 施設管理

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	なす高原自然の家	青少年の団体宿泊訓練をはじめとする県民の多様な団体活動を支援することにより、青少年の健全な育成と生涯学習の充実を図ることを目的として栃木県が平成16年に設置した社会教育施設である。 日光国立公園の最北端、那須郡那須町にあり、標高1,915mの茶臼岳を背景に、眼下に那須野が原、遠く八溝・筑波の山嶺が一望できる標高1,030mの高所に位置し、那須高原の豊かな自然の中で、四季を通じて登山、ハイキング、スノーシューハイキングなど各種の自然体験活動ができる。	那須郡那須町湯本157	宿泊室：洋室25、和室5、バリアフリー室5、講師洋室4、講師和洋室1 計200人宿泊可能 大研修室、中研修室、小研修室、体育館、体験プラザ	○宿泊料（県内在住者）：中学生以下 500円（学校教育活動等の一環として利用する場合は無料）、高校生 1,000円、大学生 2,000円、その他 2,500円（県外は別料金） ○日帰り団体の施設利用料：大研修室 4,930円～、中研修室 1,850円～、小研修室 1,230円～、体育館・体験プラザ 2,050円～（学校教育活動等の一環として利用する場合は無料（県外含む））	栃木県

2 主催事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
1	各種団体受入事業	青少年育成関係団体や社会教育団体等の学習・研修・交流活動などの支援を図る。	なす高原自然の家	利用団体の様々な研修目的に応じた多様な学習の場を提供し、研修活動を支援した。	研修を目的とした県内の団体	通年	27,244名	希望者全て	ホームページ、各市町・団体への利用案内やチラシの送付	栃木県
2	利用団体指導者相談週間	利用団体の指導者を対象に研修を行い、利用団体が効果的な活動ができるよう図る。	なす高原自然の家	利用団体による個別相談の形で実施。施設案内、活動プログラムや活動のポイント紹介した。	利用団体の指導者	5/7（火）～5/12（日）	70名	希望者全て	利用予約団体への通知	栃木県
○ 3	ウィンディボランティア研修	ボランティアとしての知識・技能を習得する研修を実施し、社会貢献活動の促進と施設ボランティアの育成を図る。	なす高原自然の家	ボランティアに関する講義及び登山・創作活動などの実習等を行った。	県内外の18歳以上の方（大学生以上）	5/18（土）～5/19（日）	10名	抽選	ホームページ、ポスターの掲示、県広報誌等への掲載、各市町・関係機関への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 4	ふれあい登山教室	登山の基礎知識・基礎技術の習得を図りながら、登山の楽しさを味わい、参加者相互の交流を図る。	なす高原自然の家	初心者、中級者を対象に、登山についての講義や登山を実施した。	県内外の18歳以上の方	6/1（土）～6/2（日）	7名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 5	ファミリー登山教室	家族で登山の基礎技術及び火山や防災に関する基礎技術の習得を図るとともに、皆で茶臼岳登山を目指すことで、参加者相互の交流を図る。	なす高原自然の家 ほか	防災教育に関する講義、火起こし体験、竹を使った飯盒炊飯、茶臼岳登山を実施した。	県内外の家族（小学生以上）	8/3（土）～8/4（日）	42名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	参加人数	選定方法	周知方法	委託元
○ 6	もみじ狩り登山教室	登山の基礎知識・基礎技術の習得を図りながら那須の自然にふれる楽しみを提供するとともに、参加者相互の交流を図る。	なす高原自然の家 ほか	登山についての講話や周辺ハイキング、茶臼岳登山を実施した。	県内外の18歳以上の方	10/12（土）～10/13（日）	26名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 7	ウインディ親子読書	豊かな自然環境の中で親子で絵本や読書に親しむことをとおして、豊かな感性を育むとともに、家庭内での子どもの読書活動の促進を図る。	なす高原自然の家	読み聞かせや自然散策、しおり作りを実施した。	県内外の家族（小学生以下）	11/2（土）	30名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 8	ふれあい広場	保護者同士の情報交換会やレクレーションなどをおして、特別な支援を要する方とその家族間の交流及びボランティアとの交流を深める。	なす高原自然の家	保護者同士の情報交換会や相談会、参加者同士の交流を深める活動を実施した。	特別な支援を要する方（児童生徒も含む）とその家族	11/23（土）～11/24（日）	24名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 9	クリスマスファミリーキャンプ	クリスマスにちなんだ体験活動をおして、家族の交流を深める。	なす高原自然の家	クリスマスリースやバルーンリース等の創作活動やサイエンスショー、塩釜チキン作りなどを行った。	県内外の家族	12/7（土）～12/8（日）	60名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 10	ウインディウインターキャンプ	体験活動をおして、仲間を作ること、協力することの大切さを学び、たくましく生き抜く力を身に付ける。	なす高原自然の家	周辺施設と連携し牧場体験やナイトハイク実施したり、親子丼や豚汁作り等の調理活動を行ったりした。	県内の小学生5・6年生	1/18（土）～1/19（日）	27名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 11	冬のファミリーキャンプ	冬の那須の自然とふれあいながら、家族の交流を深める。	なす高原自然の家	ミニかまくら作り、スノーシューハイキングなどの自然体験活動を実施した。	県内外の家族	2/8（土）～2/9（日）	113名	抽選	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県
○ 12	スノーシューハイキング	自然の家周辺をスノーシューでハイキングすることで、冬の那須の自然とふれあいながら、雪上活動を楽しむ。	なす高原自然の家	スノーシューハイキング体験を実施した。	県内外の家族18歳以上の方	1/25（土） 1/26（日） 2/ 1（土）	17名	希望者全て	ホームページ、ポスター、県内広報誌への掲載、各市町・団体への利用案内やチラシ配布等	栃木県

令和6(2024)年度 なす高原自然の家 利用状況

1 利用者数

(人数:人 / 金額:円)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
未 就 学 児	県内	0	164	64	370	3	85	86	0	16	0	52	6	846
	県外	0	0	0	162	5	18	46	2	3	2	76	0	314
	延利用者数	0	164	64	532	8	103	132	2	19	2	128	6	1,160
小 学 生	県内	38	848	2,340	1,543	500	1,887	2,656	809	139	262	287	237	11,546
	県外	34	0	0	317	723	81	0	82	117	130	123	760	2,367
	延利用者数	72	848	2,340	1,860	1,223	1,968	2,656	891	256	392	410	997	13,913
中 学 生	県内	1,148	1,300	706	192	139	333	6	795	0	0	20	355	4,994
	県外	133	0	0	15	55	69	0	39	6	10	0	66	393
	延利用者数	1,281	1,300	706	207	194	402	6	834	6	10	20	421	5,387
高 校 生 等	県内	253	0	103	187	51	12	12	4	0	0	10	15	647
	県外	0	0	78	215	118	0	0	0	0	0	2	92	505
	延利用者数	253	0	181	402	169	12	12	4	0	0	12	107	1,152
大 学 生 等	県内	0	0	18	4	90	81	52	0	0	0	110	0	355
	県外	222	0	0	0	9	69	0	0	0	0	4	0	304
	延利用者数	222	0	18	4	99	150	52	0	0	0	114	0	659
そ の 他	県内	553	312	391	523	371	467	510	266	28	63	129	125	3,738
	県外	221	50	46	322	206	105	20	37	33	34	83	78	1,235
	延利用者数	774	362	437	845	577	572	530	303	61	97	212	203	4,973
合 計	県内	1,992	2,624	3,622	2,819	1,154	2,865	3,322	1,874	183	325	608	738	22,126
	県外	610	50	124	1,031	1,116	342	66	160	159	176	288	996	5,118
	延利用者数	2,602	2,674	3,746	3,850	2,270	3,207	3,388	2,034	342	501	896	1,734	27,244
	利用料収入	2,202,000	370,000	730,000	2,313,500	1,999,000	1,342,000	554,500	356,000	267,500	124,800	448,800	930,400	11,638,500
前 年 度	延利用者数	2,393	3,468	4,601	3,025	2,757	4,273	3,219	2,510	465	1,048	1,255	1,124	30,138
	利用料収入	2,188,000	933,000	773,500	1,701,000	2,289,000	887,000	966,500	522,500	306,000	312,000	352,800	571,600	11,802,900

延利用者数

2 施設利用

施設利用件数	177	139	207	291	163	206	153	137	12	18	87	179	1,769
施設利用収入	0	4,930	0	0	0	4,310	0	3,800	0	2,460	0	1,640	17,140

3 その他

光熱水費相当額	596,410	442,040	772,710	872,900	544,810	697,460	632,530	409,790	84,710	37,840	125,130	479,880	5,696,210
リネン料	326,200	287,840	470,400	469,560	268,240	397,880	395,920	245,560	40,320	24,640	78,120	208,600	3,213,280
体験活動費	124,900	480,020	634,780	338,230	126,040	430,010	605,260	224,150	0	8,320	12,900	11,280	2,995,890

4 利用料収入合計

利用料収入合計	3,249,510	1,584,830	2,607,890	3,994,190	2,938,090	2,871,660	2,188,210	1,239,300	392,530	198,060	664,950	1,631,800	23,561,020
前年度	3,276,310	2,565,950	3,086,050	2,947,660	3,386,630	2,745,100	2,471,650	1,552,480	476,070	598,590	647,400	1,021,140	24,775,030

5 主催事業収入合計

主催事業収入合計	0	40,850	65,950	0	293,700	0	234,100	136,700	353,150	184,000	549,750	0	1,858,200
前年度	0	16,700	159,300	0	233,950	0	150,450	120,530	273,600	272,540	480,600	0	1,707,670

6 収入総合計

収入総合計	3,249,510	1,625,680	2,673,840	3,994,190	3,231,790	2,871,660	2,422,310	1,376,000	745,680	382,060	1,214,700	1,631,800	25,419,220
前年度	3,276,310	2,582,650	3,245,350	2,947,660	3,620,580	2,745,100	2,622,100	1,673,010	749,670	871,130	1,128,000	1,021,140	26,482,700

収入総合計

95.98%

5 文化振興関係事業

1 コンクール

○印はとちぎ県民レジャ登録事業

★印は青少年と文化の連携事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	選定方法	周知方法	備考
1	第28回コンセル・マロニエ21	とちぎから全国へ発信する事業の一環として、新進演奏家を支援するとともに、県内演奏家のレベルアップを図る。	栃木県総合文化センター／メインホールほか	①声楽、②ピアノ、③弦楽器、④金管楽器、⑤木管楽器の5部門を毎年1部門ずつ順番に実施する。2024年度は弦楽器部門を行った。	年齢以外は特に制約はない。(在住地・国籍不問)	「動画審査」 7月7日(日) 「オーディション」8月17日(土) 「本選・表彰式・レセプション」 10月25日(金)	(参加者) 動画審査25名 (通過者21名) オーディション19名 本選6名 (入場者) オーディション63名 本選105名	動画審査(非公開)、オーディション(公開)、本選(公開)の3段階審査により入賞者を決定する。	参加要項リーフレット・ポスター等を全国の文化施設や高校・大学の音楽科、県内の生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。音楽専門雑誌への広告掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 2	第17回栃木県ジュニアピアノコンクール	栃木県内でピアノを学ぶ幼児～高校生の研鑽意欲を高め、ジュニア世代のピアノ演奏技術の向上とクラシック音楽への普及啓発を図る。	予選：栃木県総合文化センター／サブホール 本選：栃木県総合文化センター／メインホール	前身の「栃木県ピアノコンクール」から32年の歴史と実績を生かし、子どもたちの豊かな感性をより育める内容でコンクールを実施した。参加部門は①幼児、②小学1・2年生、③3・4年生、④5・6年生、⑤中学生、⑥高校生の6部門。	県内の幼児から高校生のピアノ実演者	「予選」 8月4日(日)、 6日(火)、7日(水) 「本選」 11月3日(日)	(参加者) 予選103名 本選51名 (入場者) 予選331名 本選455名	予選(公開)、本選(公開)の2段階審査により入賞者を決定する。	参加要項リーフレット・ポスター等を県内の文化施設、生涯学習施設、図書館、市町、マスコミ、楽器店へ郵送。ホームページほか。	音楽

2 講習会、セミナー等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	参加方法	周知方法	備考
1	第17回栃木県ジュニアピアノコンクール〈課題曲講座〉	栃木県内でピアノを学ぶ小学～中学生の研鑽意欲を高め、ジュニア世代及び指導者等のピアノ演奏技術の向上とクラシック音楽への普及啓発を図る。	栃木県総合文化センター／リハーサル室	第17回栃木県ジュニアピアノコンクールの「課題曲」について、演奏のポイントについて審査員が部門ごとに解説を行った。	県内の小学生から中学生のピアノ実演者、保護者、指導者等	5月11日(土)	63名	申込順 (高校生以上受講料あり)	参加要項リーフレット・ポスター等を県内の文化施設、生涯学習施設、図書館、市町、マスコミ、楽器店へ郵送。ホームページほか。	音楽
○ 2	マロニエ文化まなびのひろば「考古学セミナー」	埋蔵文化財や地域の歴史、過去の人々の生活への理解と関心の喚起を図る。	栃木県総合文化センター／特別会議室	テーマを決め、埋蔵文化財センターの専門職員による考古学講座を行った。	一般	年2回 第1回 10/26(土) 第2回 11/17(日)	第1回30名 第2回47名	申込順(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。ホームページほか。	考古学

3 ワークショップ

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	参加方法	周知方法	備考
1	栃木県楽友協会「第九」合唱ワークショップ	クラシック音楽及び合唱への関心の喚起を図るとともに、県民合唱実演者及び観客の育成に取り組む。	栃木県総合文化センター／リハーサル室ほか	ベートーヴェン交響曲第9番4楽章の合唱部分を学ぶワークショップ。ソプラノ、アルト、テノール、バス・バリトンの4声種に分け、合唱団を編成し、栃木県楽友協会所属の指導者による発声・合唱練習を行った。参加者は、12月15日(日)開催の「第14回栃木県楽友協会『第九』演奏会」に出演した。	栃木県民（高校生以上）の合唱実演者	年8回 10/20(日) 10/27(日) 11/10(日) 11/24(日) 12/1(日) 12/8(日) 12/13(金) 12/14(土)	139名 (ソプラノ33名、アルト55名、テノール20名、バス31名)	申込多数の場合抽選(有料)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 2	第13回ミュージカルワークショップ	栃木県における子ども達へのミュージカルの振興を図るとともに関心を喚起し、ミュージカル団体の活動を広く県民に周知する。	なす高原自然の家	宿泊によるワークショップを、とちぎミュージカル協会所属の指導者による歌・ダンス・芝居を組み合わせたプログラムで行った。	宿泊が可能な小学3年生程度～高校生までの児童・生徒	3/29(土)～31(月)	参加児童生徒60名(内一般公募受講生18名)	申込順(有料)	募集チラシを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。ホームページほか。	ミュージカル

4 鑑賞型文化振興事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
1	第4回栃木県新人音楽家演奏会 -未来にはばたけとちぎの音楽人-	県内及び首都圏の音楽大学等と連携し、栃木県ゆかりの新人音楽家に演奏発表の機会を提供し、本県音楽文化の担い手の育成を図るとともに、演奏者の栃木県における音楽活動を支援することにより、栃木県音楽文化の振興・発展に寄与する。	栃木県総合文化センター／メインホール	栃木県総合文化センター開館30周年記念事業として開始し、第4回目を迎えた。音楽大学等(上野学園大学/国立音楽大学/昭和音楽大学/洗足学園音楽大学/東京音楽大学/東京藝術大学/東邦音楽大学/桐朋学園音楽大学/武蔵野音楽大学)の学部新卒者による演奏会を行った。	出演者：栃木県出身者、県内の小中学校・高等学校いずれかの卒業生または栃木県内の大学等に通学する者で出演時に学部新卒(卒業後1年以内)の者 鑑賞者：一般・学生及び生徒	5月12日(日)	出演者：12名 鑑賞者：489名	一般：有料 学生及び生徒：無料	チラシ・ポスターを県内外の音楽大学等及び県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
2	平日の贈り物♪ラン チタイムコンサート	クラシック音楽等の普及啓発 を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化 センター／サブ ホール	平日昼間に開催する、休 憩なし60分コンサートを行 った。チケット提示によ り、会場周辺のパートナ ー店によるサービスも提 供。 Vol. 50「大嶋浩美ピア ノ・リサイタル」 Vol. 51「佐藤和哉篠笛コ ンサート」 Vol. 52「4kloreコン サート」(須賀由美子 (朗読)&栗田智水(フル ート)&谷津雅子(ピアノ)、井波知子(ダンス)) Vol. 53「森岡聡ヴァイ オリン・リサイタル」 Vol. 54「城守香メゾ・ソ プラノリサイタル」 Vol. 55「浅利史花ジャ ズ・ライブ」	一般	年6回 Vol. 50：6月13日 (木) Vol. 51：7月31日 (水) Vol. 52：9月12日 (木) Vol. 53：10月31日 (木) Vol. 54：1月17日 (金) Vol. 55：3月14日 (金)	年6回 Vol. 50：353名 Vol. 51：300名 Vol. 52：243名 Vol. 53：202名 Vol. 54：337名 Vol. 55：247名	有料	チラシ・ポスターを県内の文 化施設、生涯学習施設、市 町、マスコミ等へ郵送。新聞 への掲載。ホームページほか。	音楽
3	大和証券Presents 佐 渡裕指揮 新日本フィ ルハーモニー交響楽 団with角野隼斗(ピアノ)	クラシック音楽の普及啓発を 促進するとともに、舞台芸術 鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化 センター／メイ ンホール	世界的指揮者、佐渡裕が 新音楽監督として就任し た新日本フィルハーモ ニー交響楽団の公演を行 った。ソリストは日本 人ピアニストとして今最 も注目されている角野隼 斗。	一般	5月31日(金)	1,538名	有料	チラシ・ポスターを県内の文 化施設、生涯学習施設、市 町、マスコミ等へ郵送。新聞 への掲載。ホームページほか。	音楽
4	県民の日スペシャル 村治佳織×村治奏一 Duoコンサート	クラシック音楽の普及啓発を 促進するとともに、舞台芸術 鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化 センター／メイ ンホール	人気・実力ともに日本を 代表するクラシックギタ リスト、村治佳織と村治 奏一の姉弟によるデュオ コンサートを行った。	一般	6月15日(土)	952名	有料	チラシ・ポスターを県内の文 化施設、生涯学習施設、市 町、マスコミ等へ郵送。新聞 への掲載。ホームページほか。	音楽
5	松竹特別歌舞伎「中 村獅童のHow To かぶ き」	歌舞伎の普及啓発を促進する とともに、舞台芸術鑑賞機 会の提供を図る。	栃木県総合文化 センター／メイ ンホール	全国公立文化施設協会の 歌舞伎特別公演として、 著名な歌舞伎俳優による 鑑賞講座と舞踊公演を実 施した。出演/中村獅童 他	一般	7月28日(日)	1,409名	有料	チラシを県内の文化施設、生 涯学習施設、市町、マスコミ 等へ郵送。新聞への掲載。ホ ームページほか。	古典芸能

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
6	栃木県交響楽団特別演奏会	クラシック音楽の普及啓発を促進し、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、若手演奏家へ演奏機会を提供する。	栃木県総合文化センター／メインホール	「コンセール・マロニエ21」入賞者支援の一環として、同コンクール優勝者をコンチェルトソリストに迎え、県民オーケストラによる演奏会を開催した。ソリストは第27回ピアノ部門優勝者鴨川孟平(ピアノ)。	一般	9月15日(日)	712名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
7	河村尚子(ピアノ)デビュー20周年リサイタル	クラシック音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	2006年ミュンヘン国際コンクール第2位受賞で世界の注目を集めてから、国内外で活躍し続ける河村尚子のデビュー20周年記念ツアーの公演を行った。	一般	9月25日(水)	209名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
8	3館連携企画・演劇公演alaCollectionシリーズvol.15「いびしない愛」	演劇の普及啓発、舞台芸術鑑賞の機会を提供するとともに、手話通訳を通じ、劇場のバリアフリー化への理解を深め、「共生社会」の実現に寄与する。	栃木県総合文化センター／サブホール	新進の劇作家・竹田モヨコの代表作をマキノノゾミの演出により、舞台手話通訳付きで上演した。	一般	11月2日(土)	178名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	演劇
9	ヤノシュ・オレイニチャク ピアノリサイタル《中止》	クラシック音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	ショパン作品の弾き手として現代最高と評されるヤノシュ・オレイニチャクのピアノリサイタル公演。	一般	11月15日(金)	-	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	出演者の死去により中止。
10	ヨーナス・ハーヴィスト ピアノ・ソロコンサート	音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	北欧屈指のジャズ・ピアニスト、ヨーナス・ハーヴィストの公演を行った。	一般	12月3日(火)	211名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
☆ 11	～音楽って素晴らしい！学校でこんにちは！～ 学校訪問演奏会	児童生徒へのアウトリーチ事業として、クラシック音楽等の普及啓発を図る。	県内小・中・義務教育学校／体育館・音楽室等	「コンセール・マロニエ21」県内入賞者で県内外で活躍するプロのアーティストが、県内の小・中学校を訪問し、トークやレクチャーを交えて音楽のすばらしさを子ども達に紹介するクラシック演奏会（声楽・木管楽器）を実施した。	上都賀・河内・芳賀地区の小学生・中学生・義務教育学校生	年9回 ①5/14(火)日光市立鬼怒川小学校 ②5/23(木)宇都宮市立平石北小学校 ③5/24(金)益子町立田野中学校 ④6/5(水)日光市立足尾小中学校 ⑤9/30(月)市貝町立小貝小学校 ⑥10/7(月)真岡市立真岡小学校 ⑦10/21(月)真岡市立亀山小学校 ⑧11/18(月)宇都宮市立白沢小学校 ⑨11/19(火)益子町立七井小学校	①72名 ②187名 ③129名 ④76名 ⑤89名 ⑥650名 ⑦298名 ⑧260名 ⑨296名	－	開催学校へ通知。学校から生徒・保護者・地域住民等に周知。	音楽
12	第14回栃木県楽友協会『第九』演奏会	クラシック音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	栃木県楽友協会合唱団（栃木県オペラ協会及び公募で編成された合唱団）と、栃木県楽友協会管弦楽団（栃木県交響楽団等）、栃木県ゆかりのソリストによる、オールとちぎの『第九』演奏会を行った。	一般	12月15日(日)	1,200名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 13	フレッシュアーツ・ガラ・コンサート	クラシック音楽の普及啓発を促進する、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、若手演奏家へ演奏機会を提供する。	栃木県総合文化センター／サブホール	「第28回コンセール・マロニエ21」及び「第17回栃木県ジュニアピアノコンクール」の上位入賞者による演奏会を行った。	一般	1月26日(日)	220名	入場整理券（申込順）	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
14	栃木県総合文化センター狂言シリーズ第28弾！ 人間国宝野村万作の「狂言 万作の会」	狂言の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール特設能舞台	人間国宝 野村万作と萬斎、裕基親子三代出演の狂言と狂言鑑賞講座を行った。	一般	2月1日(土)	1,105名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
15	第3回「とちぎアーティストバンク」元気発信ステージ	音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、アーティストバンク登録者を広く紹介する機会を設け、県にゆかりあるアーティストの活動支援を行う。	栃木県総合文化センター／サブホール	アーティストバンク登録者による実演芸術の公演を行う	一般	2月2日(日)	出演者：7組 入場者：170名	入場整理券(申込順)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
16	反田恭平&ジャパン・ナショナル・オーケストラ コンサートツアー2025	クラシック音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	ショパン国際音楽コンクールで第2位入賞により注目を集める若手ピアニスト反田恭平と、自らがプロデュースし全員がソリスト級メンバーのジャパン・ナショナルオーケストラがコンサートを行った。	一般	3月1日(土)	1,502名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
17	オペラユニット・カントキューブ	クラシック音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	日本のオペラ界を担う三人(テノール/隠岐速人、バリトン/高橋洋介(第19回コンセル・マロニエ21第1位)、バス・バリトン/後藤春馬)がオペラの名アリア、日本のうた、ロックなど名曲を演奏した。	一般	3月2日(日)	267名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽

5 共催文化振興事業

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
1	イーラスpresents 「ピアノの森」ピアノコンサート	クラシック音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	幼少から天才と称され、数々のオーケストラと共演してきたニューニューが、テレビアニメ「ピアノの森」で紹介される独奏曲を演奏した。	一般	4月7日(日)	385名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
☆ 2	第17回ミュージカルフェスティバル in 鹿沼	ミュージカルの普及啓発を促進するとともに、県内ミュージカル団体の活動を広く周知する。	かぬまケーブルテレビホール(鹿沼市民文化センター)	とちぎミュージカル協会加盟7団体と「第11回ミュージカルワークショップ」参加者による創作ミュージカル公演を行った。	一般	4月21日(日)	432名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	ミュージカル
3	第27回しもつけ写真大賞展	写真の普及啓発を促進するとともに、写真愛好家の意欲の高揚を図る。	栃木県総合文化センター／ギャラリーほか	県民から一般募集した作品の審査及び展示を行った。	一般	5月11日(土)～19日(日)	約1,907名	無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	写真
4	上妻宏光 宮田大Duo Concert Tour-月食-	クラシック音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	日本を代表する三味線奏者上妻宏光とチェリスト宮田大が日本初のアコースティックセッションツアーを行った。	一般	5月26日(日)	816名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
5	栃木県合唱連盟60周年記念式典・演奏会	音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	栃木県合唱連盟60周年を記念した式典と演奏会を行った。	一般	6月23日(日)	約1,000名	無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送等。	音楽
6	劇団四季 ジーザス・クライスト＝スーパースター	ミュージカルの普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	劇団四季によるミュージカル公演を行った。	一般	7月15日(月祝)	1,482名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	ミュージカル
7	バレエ・ガラ公演「バレエの妖精とプリンセス」	クラシックバレエの普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	世界中で長く愛される古典バレエ作品の名場面を集め、初めての方や子どもでも鑑賞しやすい内容としたバレエ公演を行った。	一般	8月8日(木)	504名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	バレエ

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
8	劇団日穂第17回公演 「涼月の記」	演劇の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	栃木県出身岩瀬顕子が主宰する劇団日穂がとちぎゆかりの出演者を交えてオリジナル作品の上演を行った。	一般	8/14(水)・15(木) (3回公演)	8/14:169名、 8/15 1回目:80 名、2回目:100名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	演劇
9	今井美樹CONCERT TOUR 2024 “Our Songs!!”	軽音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	等身大の歌詞と透明感溢れる歌声で、幅広い層に支持されてきた今井美樹がコンサートを行った。	一般	9月1日(日)	1,529名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
10	歌声カルテットの昭和歌謡コンサート	音楽の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	テノール・バリトン・ピアノ・ヴァイオリンで構成されたユニットによる、昭和歌謡コンサートを行う。	一般	10月15日(火)	384名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
11	第46回栃木県高等学校総合文化祭	高等学校における生徒の創造活動の向上充実、文化活動の健全な発展、芸術文化の振興を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール・ギャラリー	式典及び各専門部会による演奏や展示を行った。	一般	【総合開会式】9月19日(木)【写真部会】12月8日(月)～11日(木) 【美術・工芸・デザイン・手芸・書道部会】12月13日(金)～16日(月)	約1,000名	無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送等。	写真 美術 工芸 手芸 書道
12	(公社)宇都宮法人会・ 関東信越税理士会宇 都宮支部 秋季講演会	著名文化人による講演会の聴講機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	放送作家 タレント 野々村由紀子による文化講演会を行った。	一般	11月22日(金)	560名	入場整理券 (申込順)	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	講演会
13	昇太・歌橋・宮治 三 人会	落語の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	人気落語家、春風亭昇太、三遊亭歌橋、桂宮治による落語公演を行った。	一般	11月27日(水)	706名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	古典芸能

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	入場・参加数	入場方法	周知方法	備考
14	第11回Japan伝統芸 Autumn Festival「邦楽ミュージカル 鶴の恩返し」	日本伝統芸能の普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	こどもミュージカルどりーみんぐ、箏アンサンブル、一般公募生ほかによる邦楽ミュージカルを上演した。	一般	12月1日(日)	約300名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	伝統芸能ミュージカル
15	ニーナ・アナニアシヴィリ芸術監督就任20周年記念ジョージア国立バレエ公演「くるみ割り人形」	クラシックバレエの普及啓発を促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	世界のプリマ・バレリーナ、ニーナ・アナニアシヴィリが芸術監督を務める「ジョージア国立バレエ」の公演を行った。	一般	12月21日(土)	960名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	バレエ
16	石井琢磨47都道府県ツアー〜ウィーンからあなたの街へ〜 inTOCHIGI	クラシック音楽の促進するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／サブホール	2016年のジョルジュ・エネクス国際コンクールで日本人初の2位受賞以来、動画配信も行う新しいタイプのピアニストとして注目される石井琢磨の公演を行った。	一般	2月1日(土)	385名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
17	第48回栃木県文化振興大会	文化活動関係者の意欲の高揚を促進するとともに、文化行政への理解の促進を図る。	とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)	県内の文化活動関係者が一堂に会して実施する文化交流大会の助成を行った。	一般	1月31日(金)	約900名	無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	文化振興
18	沢田研二 LIVE2025「霜柱と蛭梅の森」	軽音楽の普及啓発を図るとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供を図る。	栃木県総合文化センター／メインホール	ジュリーの愛称で親しまれ多数々のヒット曲をもつ沢田研二がコンサートを行った。	一般	2月16日(日)	1,497名	有料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	音楽
19	第31回栃木県郷土芸能大会	郷土芸能の普及啓発を図るとともに、鑑賞機会の提供を図る。	大正堂くろいそみるひいホール(黒磯文化会館)	県内の郷土芸能団体による発表大会の助成を行った。	一般	3月9日(日)	約600名	無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	郷土芸能
20	第78回栃木県芸術祭	芸術愛好者の発表及び鑑賞の機会を提供することにより、芸術愛好者のすそ野を広げることを行う。	県内各地のホール・文化施設等	芸術祭への助成を行った。	一般	6月～12月、表彰式12月11日(水)	表彰式181名	無料	チラシ・ポスターを県内の文化施設、生涯学習施設、市町、マスコミ等へ郵送。新聞への掲載。ホームページほか。	芸術祭

6 その他

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数、日程等	定員	参加方法	周知方法	備考
1	とちぎアーティストバンク管理・運営	県ゆかりのアーティスト・団体の活動支援及び県内文化事業における活用を促進することを目的とする。	栃木県総合文化センターホームページ	とちぎアーティストバンクのWEBページ登録更新、登録アーティストに関する問い合わせ・マッチング等を中心とした管理・運営業務を行う。	登録235件 個人：201名 団体：34団体	通年	なし	—	県政及び財団広報全般のほかマスコミ等への情報提供ほか。	WEBサイト管理運営

予定：40事業88公演 実施：44事業89公演（内、中止：1事業1公演）

6 埋蔵文化財センター事業

○印はとちぎ県民カレッジ登録事業

1 受託事業(施設管理)

☆印は青少年と文化の連携事業

No.	施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用・使用料	委託元
1	栃木県埋蔵文化財センター	県内における埋蔵文化財の保護及び調査研究、保存活用、知識の普及啓発、市町支援・連携を行うことによって、県民の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的に埋蔵文化財に関する県の中核的施設として栃木県が設置している。	下野市紫 4 7 4 番地	常設展示室、研修室、図書室、学習室、研究室、保存処理分析室、整理室、記録保管室、情報処理室、写場・暗室、搬入室、洗浄室、収蔵庫、木器室、金属器室、事務室等	常設展示室、研修室、図書室、学習室：無料	栃木県

2 発掘調査事業

No.	遺跡名（年次）	調査の原因	所在地	時代・遺跡の性格	発掘調査の内容	契約期間	委託元
1	重要遺跡等範囲確認調査（R6）	思川堤防整備事業	野木町友沼地区	縄文時代～中世散布地	思川堤防整備事業の実施に先立ち、計画地内に存在する遺跡の範囲確認等の確認調査を実施した。	R6. 4. 1～R6. 8. 30	栃木県
2	侍塚古墳（R3～）	いにしえのとちぎ発見どき土器わく湧くプロジェクト事業	大田原市湯津上地区	古墳時代古墳	国指定史跡である侍塚古墳の範囲等確認調査。上侍塚古墳及び下侍塚古墳の調査を実施した。	R6. 4. 1～R7. 3. 28	栃木県
3	城ノ内遺跡（H30～）	栃木県県土整備部が計画する一般県道結城石橋線多功工区の事業	上三川町多功地区	奈良・平安時代、中世～近世集落跡・城館跡	発掘調査によって出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業を実施した。	R6. 4. 1～R7. 3. 28	栃木県
4	栗宮宮内遺跡（R4～）	栃木県県土整備部が計画する主要地方道小山環状線栗宮南工区の事業	小山市栗宮地区	古墳時代～中・近世集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R6. 4. 1～R7. 3. 28	栃木県
5	天神遺跡（R4～）	栃木県県土整備部が計画する主要地方道栃木二宮線大宮バイパス第Ⅱ工区の事業	栃木市大宮町地区	奈良・平安時代集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R6. 4. 1～R7. 3. 28	栃木県
6	宝性寺西遺跡（R5～）	栃木県県土整備部が計画する一般県道鹿沼環状線千渡北工区の事業	鹿沼市千渡地区	縄文時代・古墳時代・中世集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R6. 4. 1～R7. 3. 28	栃木県
7	小泉分校裏遺跡ほか（R2～R6）	栃木県農政部が計画する農地整備事業	益子町小泉・本沼地区	縄文～奈良・平安時代集落跡	発掘調査によって出土した遺物と図面・写真等記録類の整理作業及び報告書作成を実施した。	R6. 4. 1～R7. 3. 28	栃木県

No.	事業名（遺跡名）	調査の原因	所在地	遺跡の性格・時代	発掘調査の内容	契約期間	委託元
8	思川堤防整備事業 地内遺跡 (R6～)	国土交通省が計画する思川堤 防整備事業	野木町 友沼地区	縄文時代～中世 散布地	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R6. 12. 2～R7. 3. 31	国土交通省
9	栗宮新都心区画整 理事業地内遺跡 (R4～R9)	小山市が計画する栗宮新都心 区画整理事業	小山市 栗宮地区	古墳～奈良・平安時代 集落跡	遺跡の存在が確認されている埋蔵文化財の現地発掘調査を実施した。	R6. 4. 1～R7. 3. 31	小山市等
10	佐野市遺跡詳細分 布調査 (R4～R7)	佐野市全域において埋蔵文化 財包蔵地を把握するために、 遺跡詳細分布調査及び整理・ 報告書を作成する事業	佐野市 全地区	旧石器時代～近世 散布地外	4カ年計画（R4～R7）のうち3年目。市全域を踏査し、遺跡の所在と各遺跡の範囲、性格を把握する現地調査を本年度で終了した。	R6. 12. 2～R7. 2. 28	佐野市
11	塩谷町遺跡詳細分 布調査 (R3～R6)	塩谷町全域において埋蔵文化 財包蔵地を把握するために、 遺跡詳細分布調査及び整理・ 報告書を作成する事業	塩谷町 全地区	旧石器時代～近世 散布地外	4カ年計画（R3～R6）のうち3年で町全域を踏査し、遺跡の所在と各遺跡の範囲、性格を調査した。本年度は最終年度で遺跡地図等を刊行した。	R6. 4. 1～R7. 3. 21	塩谷町
12	野木町遺跡詳細分 布調査 (R5～R6)	野木町全域において埋蔵文化 財包蔵地を把握するために、 遺跡詳細分布調査及び整理・ 報告書を作成する事業	野木町 全地区	旧石器時代～近世 散布地外	2カ年計画（R5～R6）のうち1年で町全域を踏査し、遺跡の所在と各遺跡の範囲、性格を調査した。本年度は最終年度で遺跡地図等を刊行した。	R6. 7. 16～R7. 2. 28	野木町
13	那須町遺跡詳細分 布調査 (R6～R9)	那須町全域において埋蔵文化 財包蔵地を把握するために、 遺跡詳細分布調査及び整理・ 報告書を作成する事業	那須町 全地区	旧石器時代～近世 散布地外	4カ年計画（R6～R9）のうち初年度。町一部地域を踏査し、遺跡の所在と各遺跡の範囲、性格を調査した。	R6. 10. 1～R7. 3. 21	那須町

3 講座、講演会、研修等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数日程等	参加者	選定方法	周知方法	備考
○ 1	特別講演会 「古代の瓦が伝えること」	春の企画展について解説し、 展示への理解をより深める。	埋蔵文化財センター	講師に島根大学法文学部 教授の大橋泰夫氏を招 き、古代瓦が意味するこ とについての講演会を 行った。	一般県民	6月16日	79名	事前申込	ホームページ・ツイッターに て広報。チラシを県及び市町 教育委員会・県内各学校・博 物館・資料館に送付	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数日程等	参加者	選定方法	周知方法	備考
○ 2	企画展講座 「土偶に見られる 顔の表現」	夏の企画展を多角的な研究成果から解説し、展示の内容を、より深く理解することで歴史への興味の深化を図る。	埋蔵文化財センター	講師に栃木県考古学会会長の上野修一氏を招き、土偶は何に使用されたのかについての講座を行った。また講座後に展示解説を実施した。	一般県民	8月25日	78名	事前申込	ホームページ・ツイッターにて広報。チラシを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館に送付	
○ 3	発掘調査報告会	埋蔵文化財への理解と関心を喚起するとともに、考古学愛好者の学術的ニーズに応える。	埋蔵文化財センター	町東遺跡・上侍塚古墳・宝性寺西遺跡の担当者による報告を行い、その後展示資料の解説を実施した。	一般県民	10月15日	40名	事前申込	ホームページ・ツイッターにて広報。チラシを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館に送付	
4	発掘調査現地説明会	速報的に発掘調査の成果を周知するとともに、地域の歴史や文化に対する理解と関心を喚起する。	県内各地の発掘現場	通常発掘調査中の遺跡に見学コースを設け、古墳についてわかりやすく説明した。また、出土した土器を陳列して解説を行った。	一般県民	上侍塚古墳 ①6/29 ②10/27 宝性寺西遺跡 ③9/14 下侍塚古墳 ④12/14 中浜辺遺跡 ⑤12/22	①140名 ②163名 ③156名 ④145名 ⑤ 74名	希望者全員	ホームページ・ツイッターにて広報。地元市町教育委員会及び近隣の学校への通知。遺跡周辺住民への回覧板、新聞掲載	
5	出前授業等	学校等で学ぶ児童・生徒・学生等に、地域の歴史や過去の人々の生活に対する興味と関心を喚起する。	学校	当センター職員が、学校周辺で出土した土器などを用い、生活の移り変わりを中心とした地域の歴史についての授業を行った。また、勾玉作り体験や土器・石器などの貸出も実施した。	小・中学校 高等学校 大学等	延べ22校 4月1回 5月2回 6月3回 7月1回 9月3回 10月6回 11月3回 12月2回 1月1回	1,930名	希望校は全て	ホームページにて広報。リーフレットやセンターだよりを各学校に送付	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	回数日程等	参加者	選定方法	周知方法	備考
6	講師派遣等	団体を対象に講師として赴き、埋蔵文化財の知識を普及活用し、歴史への興味や生涯学習に寄与する。	博物館・公民館等	行政や教育委員会等の団体の要請により、当センター職員が、学術的な講話や体験の講師として講演を行った。	一般県民	延べ23件 4月1回 6月3回 7月2回 8月7回 9月1回 10月3回 11月2回 12月1回 2月2回 3月1回	748名	事前申込	ホームページにて広報。リーフレットやセンターだよりを各学校に送付	
7	史跡見学会	遺跡実査により、栃木県内の史跡の特徴を理解し関心を喚起する。	埋蔵文化財センター・多胡碑記念館・山上碑・金井沢碑	那須国造碑を上野三碑から考えるをテーマに、センターで講義を行った後、借上げバスを利用して上野三碑を巡り、歴史的意義や史跡の特質などを解説した。	一般県民	12月1日	26名	抽選	ホームページ・ツイッターにて広報。チラシを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館に送付。前年度参加者にメール等で通知	
8	埋蔵文化財担当者研修会	市町文化財担当者等の埋蔵文化財保護行政及び考古学に関する知識と技術の向上に資する。	埋蔵文化財センター	センター職員による「埋蔵文化財の調査における三次元計測の活用」、県文化振興課による「埋蔵文化財行政の留意点について」に関する研修を実施した。	市町教育委員会文化財担当者、県立博物館職員、埋蔵文化財センター職員	11月7日	56名	原則全員	市町等関係団体に通知	
9	ボランティア研修	埋蔵文化財センター普及事業に携わるボランティアのスキルアップを図り、見学者等に、より良い情報を提供する。	埋蔵文化財センター	埋蔵文化財センター施設及び周辺の史跡見学に対する解説、勾玉作り等体験学習指導のスキルアップのための研修を行った。	ボランティア希望者	①4/23②5/9 ③5/21④6/16 ⑤7/25⑥8/25 ⑦9/19⑧10/20 ⑨11/12⑩12/6 ⑪1/23⑫2/27	登録ボランティア数 6名	申込順	ホームページ・ツイッターにて、県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館・前年度参加者に通知	

4 体験教室等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
1	バックヤードツアー・勾玉作り体験	埋蔵文化財センターの業務を周知し、出土品の実物に触れながら、過去の人々の生活に対する理解を深める。また、原始・古代のものの作り体験を通してより歴史への理解を深める。	埋蔵文化財センター	平日・日曜の日に2回、展示解説・収蔵庫案内を実施し、日曜日には勾玉作り体験を行った。	一般県民	バックヤードツアー：平日・日曜 勾玉づくり体験：日曜日	50名	受付時間内に直接申込	利用案内、ホームページにて広報。	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
2	埋蔵文化財センター特別公開	一般県民に広く埋蔵文化財センターの業務を周知する。また、埋蔵文化財に関する理解を深める。	埋蔵文化財センター	施設を公開し、併せて拓本うちわ作り、木簡作り、万葉仮名下敷き作り等の体験を実施した。	一般県民 (主に小・中学生)	7/26(金)から 4日間	計97名	希望者は全て	ホームページ・ツイッターにて広報。チラシを県及び市町教育委員会・県内各学校・博物館・資料館に送付。前年度参加者にメール等で通知	
3	埋蔵文化財センター見学及び体験学習・周辺史跡見学(学校)	埋蔵文化財センターの業務を周知し、出土品の実物に触れながら、過去の人々の生活に対する理解を深める。また、原始・古代のもの作り体験や史跡を見学することで、体感を通してより歴史への理解を深める。	埋蔵文化財センター 周辺の史跡 (琵琶塚古墳、国分寺跡、国分尼寺跡等)	施設見学及び収蔵庫での出土品の観察を行った。また、勾玉づくりの疑似体験や、史跡で児童・生徒に説明を行った。	小・中学校 高等学校等	延べ50校 5月8校 6月22校 7月15校 8月1校 9月1校 10月1校 12月1校 1月1校	2,075名	事前申込	ホームページにて広報。センターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付	
4	埋蔵文化財センター見学及び体験学習・周辺史跡見学(団体)	埋蔵文化財センターの業務を周知し、出土品の実物に触れながら、過去の人々の生活に対する理解を深める。また、原始・古代のもの作り体験や史跡を見学することで、体感を通してより歴史への理解を深める。	埋蔵文化財センター 周辺の史跡 (琵琶塚古墳、国分寺跡、国分尼寺跡等)	施設見学及び収蔵庫での出土品の観察を行った。また、勾玉づくりの疑似体験や、史跡見学を行った。	一般県民	延べ10団体 5月1回 6月2回 8月2回 9月1回 10月1回 11月1回 12月2回	205名	事前申込	ホームページにて広報。センターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付	
5	埋蔵文化財センター職場体験	埋蔵文化財センターでの整理作業、発掘現場での発掘調査に従事して、職業の実体験をする。	埋蔵文化財センター・発掘現場	整理作業(水洗、注記、拓本採り、実測、トレース等) 普及啓発業務	中校生	①5/22-5/24 2校 ③8/1-8/2 1校	3校 1校あたり2～4人 延べ28名	事前申込	ホームページにて広報。センターだよりを教育委員会・学校・博物館等に送付	
6	発掘体験	発掘調査を体験することで、埋蔵文化財や考古学への理解・関心を高める。	下侍塚古墳発掘現場	発掘作業	一般県民	11月23日	1回目 19人 2回目 17人	事前申込	ホームページにて広報。	
7	栃木県フェア	栃木県の遺跡や遺物を通して、埋蔵文化財や考古学への理解・関心を高める。	イオンモール 佐野新都市	土器タッチ体験 耳飾り作り体験	一般県民	1月12日	222名	希望者全て	ホームページ・県広報。	

5 情報誌等の発行

No.	種別	目的	作成部数	内容等	配布先	活用方法等	備考
1	発掘調査報告書	発掘調査の成果を、客観的に資料化して公表する。この成果を記録保存として後世に伝える。	各300部	山根遺跡・小泉城跡	都道府県教育委員会・県内市町教育委員会・博物館・図書館・考古学講座開設大学等	教育委員会、博物館等に配布し、様々な研究目的を持った埋蔵文化財担当者が発掘調査した遺跡の情報を利用するとともに、図書館等に配布し一般県民の閲覧に供する。	
No.	種別	目的	作成部数	内容等	配布先	活用方法等	備考
2	研究紀要	調査・普及部門の充実を図り、当センター職員の日頃の調査研究の成果を発表する。	500部	第33号 論文4編	都道府県教育委員会・県内市町教育委員会・博物館・図書館・考古学講座開設大学等	教育委員会、博物館等に配布し、様々な研究目的を持った埋蔵文化財担当者が調査研究成果の情報を利用するとともに、図書館等に配布し一般県民の閲覧に供する。	
3	情報誌「埋蔵文化財センターだより」	児童・生徒・一般県民及び県内外各機関等に、県内の発掘調査情報及び埋蔵文化財センターでの普及啓発事業並びに埋蔵文化財全般に関して広報する。	①3,500部 ②3,000部 ③200部	①2024.9月号 ②2025.3月号 ③壁新聞	県内学校・教育委員会・博物館・資料館等 県外都道府県教育委員会・市町・博物館・資料館 定期購読者、見学者等	配布された各機関・個人が教育・学習目的に活用するほか、年1回は、掲示できるよう壁新聞を付録として作成する。また、埋蔵文化財センター見学者、各行事参加者に配布する。	
4	「とちぎ発掘調査成果情報誌」	発掘調査報告書が専門的な内容であるため、発掘調査した遺跡の成果概要を一般県民に分かりやすく解説する。	3,500部	山根遺跡・小泉城跡	県内学校・教育委員会・博物館・資料館等 県外都道府県教育委員会・市町・博物館・資料館 定期購読者、見学者等	配布された各機関・個人が教育・学習目的に活用する。埋蔵文化財センターが、遺跡や特定の地域等について照会を受けた時に説明資料として使用する。	

6 展示等

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
1	常設展	埋蔵文化財センターの仕事を紹介するとともに、遺跡、出土品等から分かった栃木県の歴史を展示・解説する。	埋蔵文化財センター	文字資料だけではなく、発掘調査等考古学的手法を駆使した歴史解明の方法を説明し、遺跡、出土品等を、時代順（旧石器時代～平安時代）に展示を行った。	一般県民	常時	4,767名	特になし	ホームページにて広報。リーフレットやセンターだよりを各学校に送付。	

No.	名称	目的	実施場所	内容	対象	実施日・回数	参加者	選定方法	周知方法	備考
2	春の企画展 「古代の瓦が伝えること」	埋蔵文化財センターの社会科見学が多い時期にあわせ、特に平易で分かり易い展示を行い、歴史への関心と理解をすすめる助とする。	埋蔵文化財センター	小山市乙女不動原瓦窯跡の国指定45周年にちなみ、下野国分寺跡や下野薬師寺跡を中心とした県内寺院や、乙女不動原瓦窯跡から出土した瓦を展示した。	一般県民	4/21～6/30	937名	特になし	ホームページにて広報。リーフレットやセンターだよりを各学校に送付。	
3	夏の企画展 「出土した カオ・かお・顔展」	夏休みの時期にあわせ、特に関心を寄せられた考古資料のひとつをテーマに選び、郷土の歴史への関心を促し、理解を深める助とする。	埋蔵文化財センター	縄文時代の土偶や古墳時代の埴輪など、時代ごとに顔のある造形物が作られてきた。それらを一堂に集めた展示を行った。同時に、来館者による「顔総選挙」を開催した。	一般県民	7/21～9/1	829名	特になし	ホームページにて広報。リーフレットやセンターだよりを各学校に送付。	
4	4館連携巡回展および発掘調査速報展 「栃木の遺跡&発掘調査速報展」	近年発掘された発掘成果を、栃木県立博物館・那珂川町なす風土記の丘資料館・大田原市なす風土記の丘資料館・栃木県埋蔵文化財センターの4館をめぐり、県民が居住地近くで、埋蔵文化財調査の情報を得られ、歴史への認識を深める助とする。	埋蔵文化財センター	宇都宮市竹下遺跡や下野市仁良川2号墳、益子町小泉分校裏遺跡などの、近年の発掘調査および整理作業の成果を紹介した。	一般県民	9/23～11/17	1,165名	特になし	ホームページ等にて広報。チラシ等を各学校・関係機関に送付。	
5	とちぎフォトギャラリー	栃木県で、県内の豊かな自然や歴史・文化等に係る写真等を展示し、「とちぎの魅力」を紹介する。	栃木県庁 県政展示コーナー2	埋蔵文化財センター特集として、「埋蔵文化財センター」を紹介する写真(5枚程度)を展示した。	一般県民	①5/31～7/1 ②11/1～1/6	—	特になし	ホームページ等にて広報。	

7 栃木県総合文化センター管理運営事業(指定管理)

1 施設概要

施設名	施設の設置目的・特徴	所在地	仕様・概要	利用件数、利用料金収入	委託元
栃木県 総合文化センター	総合文化センターは、県民の文化の振興及び福祉の増進を図るため、栃木県が平成3年に設置した公の施設である。また、県民の生活に潤いと活力をもたらすとともに、文化の振興に寄与することを設立目的としている。「文化の鑑賞・発表機会の提供」「本県文化を担う人材の育成」「文化交流の促進」「とちぎ文化の発信」の場として利用いただくよう運営に当たった。 当財団は、開館した平成3(1991)年度から令和6(2024)年度までの34年間、一貫して管理運営に当たっている。令和6年度は、第4期指定管理期間の初年度として、新たな事業計画に基づき、更なる利便性の向上等を図り、施設利用を促進し、収益の増加に努めた。	宇都宮市本町1番 8号	メインホール、サブホール ギャラリー(1～4) 特別会議室、会議室(1～4) 練習室(音楽、演劇、古典芸能) リハーサル室、和室(1～2) プレイガイド	利用件数 3,028件 内、割引・減免利用 570件 時間外利用 415件 利用料金収入 130,943,440円	栃木県

2 受託事業(施設管理)

No.	名称	目的	内容	対象	回数など	委託元
1	利用受付・打ち合わせ業務	施設の貸出受付及び打ち合わせをホスピタリティーを持って取り組むとともに、快適にご利用いただくことによりリピーター利用者の獲得を図った。	施設の貸出受付、利用者打合せ業務	施設利用者	抽選会参加団体数 308団体 利用者打合せ・施設下見件数 677件 学会・大規模大会件数 6件	栃木県
2	広報・情報の発信	施設の利用促進を図るとともに、県民への催事情報の提供を行った。	イベントスケジュールの発行・ホームページやメールマガジン等による催事情報の提供業務、文化団体や企業向けに施設利用促進を図る広告・広報活動業務	一般	イベントスケジュール 年6回発行24,000部／約500箇所に配布) イベントスケジュール増印配布(5,700部) HP:更新(6回)	栃木県
3	らくらくサービス業務	主催者の催し物運営をスムーズに行進できるようにバックアップするとともに、利用者の拡大を図った。	催事フロアサービス・ケータリング・飾花・舞台オペレート・ピアノ調律・看板製作、会議室・練習室等設営、白布レンタル、ゴミ処理等	施設利用者	お弁当の手配 168件 レイアウト変更 37件 舞台オペレート 54件 看板製作手配 46件 その他 364件	栃木県

No.	名称	目的	内容	対象	回数など	委託元
4	保守点検業務	施設の維持管理及び利用者の安全確保のため保守点検業務を実施した。	舞台設備関係、施設設備関係、消防設備関係等の点検業務	—	舞台設備関係 5件 舞台吊物、舞台照明、舞台音響等 施設設備関係 9件、48回 冷暖房、給排水、電気、昇降機等 消防設備関係 3件、6回 火災報知設備、非常放送設備等 その他 5件、21回	栃木県
5	工事及び修繕関係	施設の維持管理、利用者の安全確保及びサービス改善のため工事及び修繕を実施した。	故障箇所等や利用者の安全確保及びサービス改善のための工事・修繕	—	ホール設備関係 0件 一般設備関係 14件 メインホール投光室系統排風機整備工事等 環境改善関係 4件 ギャラリー棟1階・メインホールバリアフリートイレ自動扉修繕工事等 その他 12件 メインホール・サブホール等錠前交換工事等	栃木県
6	危機管理対策	利用者の安全確保ため、防火・防災訓練、防犯訓練を実施した。	危機管理マニュアル整備及び防火・防災訓練の実施 防犯器具取扱い訓練の実施	職員	消防・総合訓練（避難誘導・消火・通報訓練）1回 1月19日実施 図上訓練・消防設備研修 1回 6月21日実施 防犯訓練 1回 6月21日実施	栃木県
7	事業評価	更なるサービス向上を図るため事業評価を実施した。	利用者アンケート、来館者アンケート等の実施	施設利用者	ホール・ギャラリー利用者、新規利用者等 587件調査	栃木県

令和6(2024)年度 栃木県総合文化センター 施設別利用率、収入金額一覧

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	令和5年度
メインホール	利用率	37.9%	30.8%	62.5%	87.1%	80.8%	62.5%	64.5%	56.7%	53.6%	61.9%	75.0%	72.4%	61.9%	63.0%
	収入金額	2,725,660	2,793,480	3,712,910	6,249,500	5,180,070	3,875,330	4,419,810	4,186,300	3,425,090	2,948,910	3,409,970	4,804,830	47,731,860	46,766,510
サブホール	利用率	70.0%	68.0%	70.8%	74.2%	88.5%	76.7%	81.5%	83.3%	75.0%	77.3%	89.5%	86.7%	78.3%	73.0%
	収入金額	1,326,200	1,120,540	1,408,650	2,234,480	1,997,810	1,828,720	1,633,520	2,334,940	1,969,750	1,308,560	1,543,120	2,519,310	21,225,600	20,417,340
ギャラリー	利用率	60.0%	77.2%	50.7%	53.3%	50.8%	55.1%	76.9%	71.7%	58.5%	67.3%	76.2%	41.8%	61.6%	59.9%
	収入金額	993,200	1,330,900	684,230	880,550	881,310	877,970	1,337,430	1,210,250	888,410	632,020	1,178,760	668,210	11,563,240	11,411,320
会議室	利用率	35.2%	46.5%	65.1%	64.1%	50.2%	67.6%	63.1%	67.6%	52.6%	55.2%	69.9%	46.7%	56.8%	56.1%
	収入金額	1,728,110	2,403,190	2,834,110	3,333,380	2,752,110	3,315,780	3,217,590	3,692,150	2,311,860	1,920,430	3,265,380	2,051,520	32,825,610	32,135,890
練習室	利用率	52.5%	50.8%	60.0%	74.8%	69.4%	63.3%	65.3%	67.5%	58.0%	67.0%	60.6%	60.0%	62.5%	65.1%
	収入金額	634,600	705,380	937,820	1,568,920	1,109,200	1,017,650	1,063,200	1,161,810	997,090	834,050	878,190	821,570	11,729,480	11,606,860
楽屋	収入金額	331,780	328,950	430,080	548,330	643,580	416,160	479,870	581,160	513,970	470,110	444,210	679,450	5,867,650	5,850,840
収入金額合計		R6年度	7,739,550	8,682,440	10,007,800	14,815,160	12,564,080	11,331,610	12,151,420	13,166,610	10,106,170	8,114,080	10,719,630	11,544,890	130,943,440
(参考)	R5年度	9,087,010	9,604,790	10,454,290	14,917,370	8,713,600	14,266,460	11,715,120	13,181,850	8,348,770	5,997,230	10,466,010	11,456,260	128,188,760	

* 収入金額は利用実績であり、取り消し及び変更に伴う還付の収入は含まない。

収入金額
前年度比
102.1%

らくらくサービス収入金額

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
(参考)	R6年度	443,236	594,250	381,877	1,092,003	1,228,161	525,853	1,409,589	813,822	707,433	644,435	1,000,801	1,147,432	9,988,892
	R5年度	595,742	527,856	476,432	1,050,084	739,123	515,328	2,181,878	1,790,271	281,432	254,591	680,426	1,050,427	10,143,590

収入金額
前年度比
98.5%